体験活動参加型＋在宅取組型（小学校）

学 校 名 等	高山市立新宮小学校
実 施 日 時	通年
会　　場	各家庭・学校
参 加 人 数	全児童４５８名＋全保護者
学習課題（分野）	親子で歩む家庭教育
運営者の願い	子どもの「一人だち」のためには、各家庭でみんなが主体的に取り組んでいくことが大切であり、自然に向き合える家庭・親子関係を築いていくことを願い取り組む。

学　習　の　内　容

主題:「向き合おう　伝え合おう　ひとりだちの日まで　～親子で歩む家庭教育～」

＜親子が共に歩む家庭教育を目指して　「親子対話型アンケート」を使って＞

◇1　アンケートの実施（2回）

「共に子育てをする仲間である」ことを意識してもらえるように、全児童・保護者を対象に実施。2回とも、親子の会話をしながら取り組めるよう工夫。

1回目　⇒　実態調査

2回目　「我が家の当たり前・課題」

その後、集計・結果分析を通信に掲載し、各家庭でも話題に。

◇2　アンケートをもとに、三つの目標設定

（1）会話のある温かい家庭　:1 回目実態調査結果を踏まえて「家族にこにこタイム」の設定。

・運動会などの行事の際に、「家族にこにこタイム」を参考に、一日を振り返りながら家族のコミュニケーションがとれる「在宅取組シート」を使って実施。

・頑張っていたところや、また失敗から学ぶことが多いことなどを語り合った。多忙な中、親子の会話が多いとは言えず、今回、じっくり語り合う時間が持てて良かったなどの声があった。

(2)よい生活習慣の定着:　第2回「わが家の当たり前・課題」結果を踏まえて

アンケートから、「わが家の良い習慣」「見直したい習慣」があり、各家庭であらためてそれぞれの生活習慣を見つめ直す機会になった。

(3)親の学びと成長:　子育ては同時に親学びでもある。

・親の意識の向上が子どもの意識の向上に繋がる。学校長と PTA 役員が集まって「サロン中村」を開催。気軽にいろいろな相談ができる場として、子育てに悩んでいる保護者などの交流の場になり、好評であった。

・「ホッと❤」家庭教育通信発行や子育て講演会(食育)の実施、啓発活動に努めた。

・学習面でも、子どもの手本になれるよう、「親子で漢字検定」に挑戦した。

＜今年度の取組に関する保護者の意見・感想＞

・アンケートを通して子どもの考えを知ることができ、親の考えとのずれを認識。接し方を考える機会になった。

・子どもの意見をゆっくり聞くことがなかったので良い機会になった。

・子どもは、親にもっとほめられたいと思っていることがわかった。

＜成果・課題　＞

・毎日の日常の中で、「自然に向き合っていける家庭・親子関係」の第一歩となった。行事にも「ただ参加する」というのではなく、子どもの「一人だち」のため、親ができることを精一杯伝えようとする姿がみられるようになった。共に成長していきたい。

・「親・子共に成長を」という思いを、もっと多くの保護者に広げていくことが課題である。

実態アンケートから「親の思い」と「子の思い」が大きくずれる項目（親からほめられない等）が判明。「現状分析⇒課題を発見⇒（解決に向けて）一歩踏み出す」という一連の流れが素晴らしい。

「家族にこにこタイム」では、行事や作業に一緒に参加した後、家族みんなで一日を振り返り、子どもの小さな頑張りを認める時間となっている。

「我が家の当たり前・課題」でも、各家庭で話し合い、よいところは伸ばし、改善すべきところはそれぞれ課題を出し合って取り組んでいる。

校長先生開設の「サロン中村」に PTA 役員も協力。悩みを抱えた保護者と交流しながら、共に学び合っている。「ホッと❤」（通信）を発行されており、情報交換の場にもなっている。

家族にこにこタイムのやり方（例）

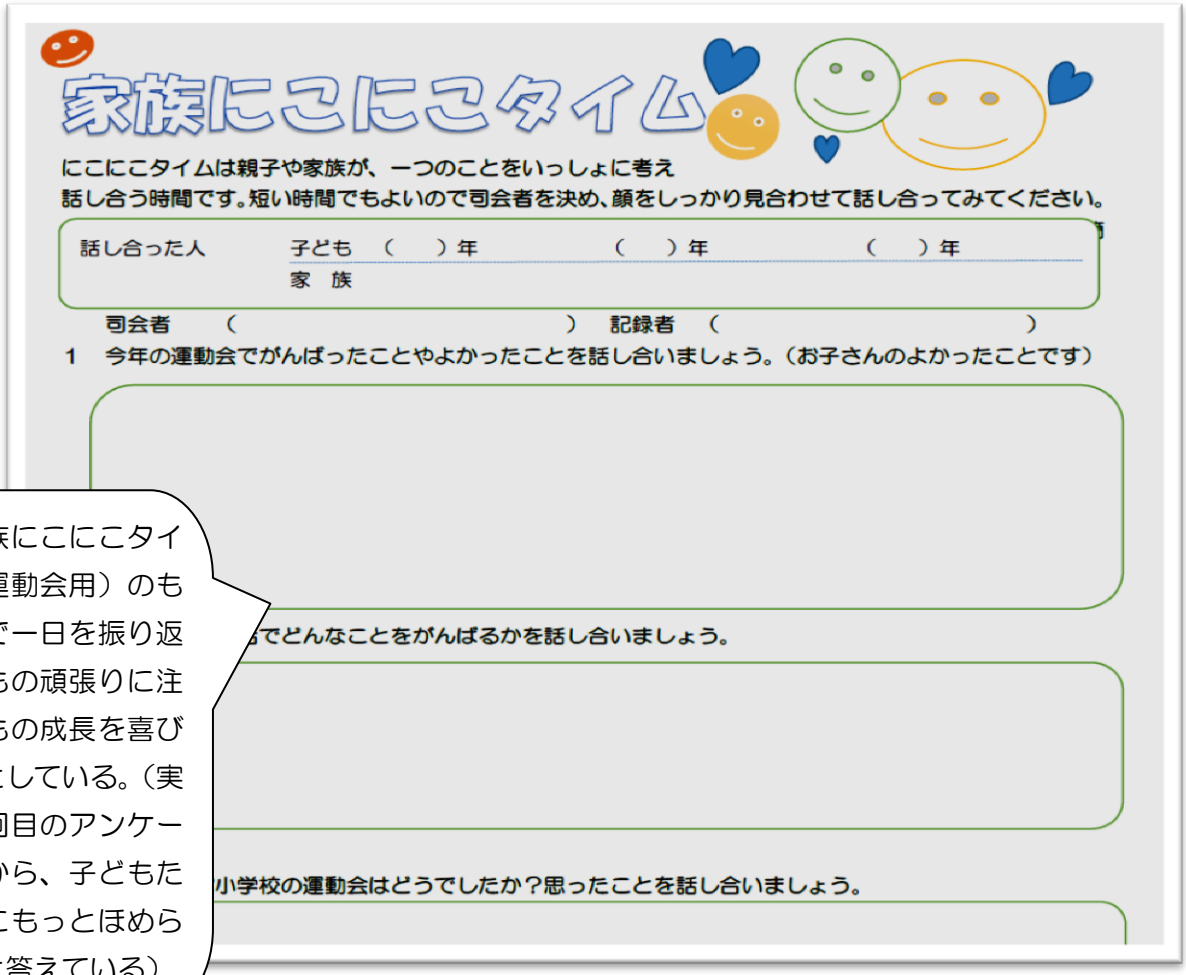
◎　家族で一つのことを決めて話し合いましょう。
◎　どの意見も大切に聞きましょう。
◎　テレビなどを消し、家族が集まることができる場所に集合しましょう。

司会者の言葉（たとえばこんなやり方があります。それぞれの家庭で工夫してみてください。

1　これから『家族にこにこタイム』を始めます。（お願いします）私は司会の〇〇です。記録は〇〇さん　お願いします。

2　今日、話し合うのは、よいと思うことです。では家族から見て今の　ががんばっているなあと思ったことを話してください。（子供た　話しましょう）

この「家族にこにこタイムのやり方」は、１年間振り返り用（年度末用）のもの。
　やり方（一例）が掲載されており、取り組みやすくなっている。



家族にこにこタイム

にこにこタイムは親子や家族が、一つのことをいっしょに考え
話し合う時間です。短い時間でもよいので司会者を決め、顔をしっかり見合わせて話し合ってみてください。

話し合った人　子ども　（　　）年　（　　）年　（　　）年
家　族

司会者　（　　）　記録者　（　　）

1　今年の運動会でがんばったことやよかったことを話し合いましょう。（お子さんのよかったことです）

でどんなことをがんばるかを話し合いましょう。

小学校の運動会はどうでしたか？思ったことを話し合いましょう。

この「家族にこにこタイム」は（運動会用）のもの。家族で一日を振り返り、子どもの頑張りに注目！子どもの成長を喜び合う機会としている。（実際、第１回目のアンケートの結果から、子どもたちは「親にもっとほめられたい」と答えている）